

●豊かな食づくりに挑戦

●「奈良のうまいもの」の選定と普及推進(H14～) 約130店舗で販売中

「奈良のうまいもの」は昼食用として7品を選定
万葉弁当、大和肉鶏照焼井、
奈良の鶏茶(とりちゃ)、黒米カレー、
奈良産ネギと大和肉鶏のすき焼き風井、
大和鍋、柿けーき

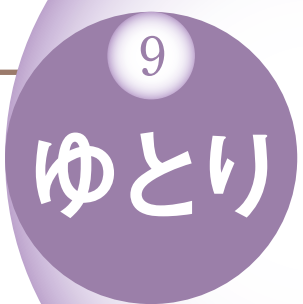


黒米カレー



大和肉鶏照焼井

柿けーき



～手間ひまかけて、じっくり過ごす～

奈良特有の歴史文化や豊かな自然環境を満喫するなど、一人ひとりが暮らしの質や時間を大切にしながら過ごせるように、「奈良のうまいもの」づくりや矢田山遊びの森をはじめとするゆとり空間づくりなどを進めてきました。

●H18.12には新たに
「奈良のうまいもの(郷土・特産品料理)」を
朝食・夕食として販売開始 約50店舗で販売中

「奈良のうまいもの(特産品料理)」
奈良の特産品38品を食材とした料理



鮎



大和まな



宇陀金ゴボウ

柿の葉寿司



大和の茶がゆ



飛鳥鍋



「奈良のうまいもの(郷土料理)」
大和の茶がゆ、柿の葉寿司・柿の葉寿司、
飛鳥鍋など16品

●なら食と農(みのり)のフェスティバルを開催(H15～)

●小学生がコメをつくり、海外へ送る
米づくり体験モデル事業を実施(H17～)

●ゆとりある空間づくり

①馬見丘陵公園
「緑のエントランス・なごみの道」が全面開園(H16)



②矢田山国有林買収(約280ha)と
遊びの森の開園(H15)

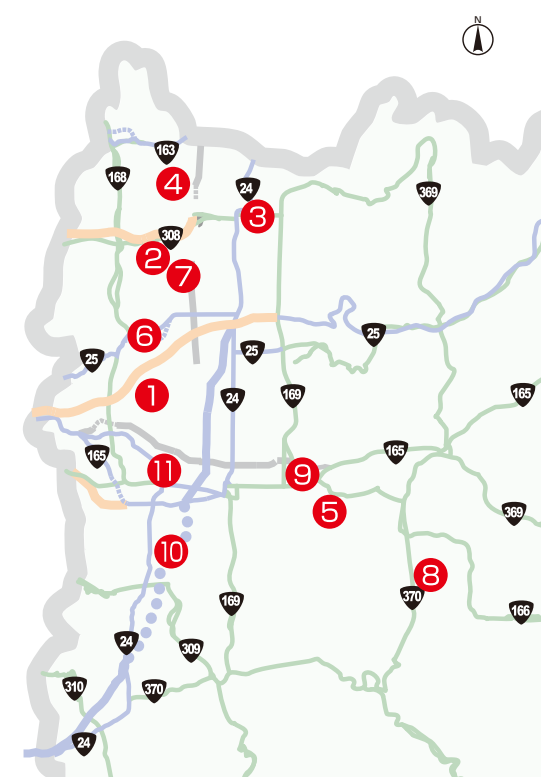


●奈良公園をはじめ各地で
「ゆったりトイレ」「明るいトイレ」
などを整備(H7～H16)



61箇所を整備

③	佐保川「水辺の楽校」の開校(H11)
④	大淵池公園の再整備(H13)
⑤	倉橋ため池ふれあい公園の完成(H17)
⑥	竜田公園の整備(H11)
⑦	大和民俗公園里山の整備(H13)
⑧	(仮称)うだ・アニマルパークの整備(H15～)
⑨	金屋河川敷公園の整備(大和川)
⑩	葛城公園の整備(葛城川)
⑪	大中公園の整備(高田川)



誇りの
政策

●「奈良県住宅マスタープラン」(H8)と「奈良県住生活基本計画」(H18)の策定

●県営住宅紀寺団地及び天理団地の建替(～H14)

●「なら住まいるカルテ」の創設と普及(H15～)

ーロメモ

●初めての寄付講座開設

大和ハウス工業株式会社の協力を得て、県立医科大学に初めての寄付講座として「住居医学講座」が開設されました。(H18～H23の6年間を予定)



木造住宅を安心して長く利用することが可能に!